

長瀬宝登山「ヤマツツジ再生の丘」活動報告(移植、下刈り)

活動日：2022年11月13日（日）

参加者：6名（横山、山中、芳野、藤井、田崎、鈴木）

報告者：芳野光夫

朝、宝登山の駐車場に着いたら、観光客の多さにびっくりしました。天気は晴れで、まだ暖かく、紅葉の最盛期でハイキングには最適な天気です。

我々は車2台に分乗し、ハイカーに頭を下げながら徐行してロープウェイの山頂駅に近い作業場まで登って行きました。

今日の作業の目的は、込み合っているツツジの株を、透いている所に移植するのが目的です。最初に鈴木氏の指導で、ヨガ的ストレッチで体を伸ばし準備運動をしました。その後、横山氏の指導の下、移植する場所を決めます。一つは看板の裏側に、もう一つは最下部の昨年移植した近くでした。作業は順調に進み、1時間程で完了しました。最下部の移植の周りは、ススキが2mほどに達しており、下刈りを続けました。ススキも新しい芽が伸び始めていて、来年も手ごわそうです。まだまだ下刈りの終えていない場所が残りましたが、今日の作業を終了しました。



